

# STAR (スター) 操作手順



## ペレットストーブ点火手順

- 1) 本体背面の主電源を「I」にして、「OFF」表示になることを確認してください。

※数秒立ちますと、バックライトが消えて暗くなりますが、再度右上の5つのボタンを押しますと右図の様に明るく表示します。

※明るく表示した後「電源スイッチ」以外の4つのボタンのどれかを押しますと、右図の様に機能画面が表示します。



本体操作部  
(本体上面)



～電源スイッチ以外の4つのボタンを押したときの機能画面表示～

- 2) 本体操作部右上の「電源スイッチ」を1秒以上長押ししてください。

※本体側で「ピー」と音が鳴ります。本体操作部の表示が「WARM UP」になり、動き出します。

※ペレット燃料が燃焼バーナー内に落ちてきます。

※着火するまで、約5～10分要します。着火する寸前は白煙が出ますが、着火することで白煙は無くなります。

※初期運転が終了し、通常運転に入りましたら「WARM UP」から「ON」表示に切り替わります。

※「A01」「A02」等エラーで停止した場合は、一旦本体操作部の電源スイッチを再度1秒以上長押しして「POWER OFF」にしてから、改めて1秒以上電源スイッチを長押しして「WARM UP」にしてください。



- 3) 本体操作部で火力調節（温度調節）してください。

※1) で記載しました機能画面にしてから、「mode」と表示されている左側のボタンを押して「MANU」（手動運転：火力5段階調節（火力レベル1～5））か、「AUTO」（自動運転：設定温度に合わせて自動的に火力調整する運転）を選択します。



AUTOモード時

<裏面に続く>

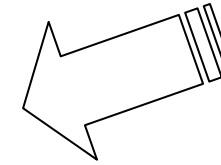
※「MANU」「AUTO」時それぞれ、火力設定、温度設定する際は、右図の様に左下のボタンを長押ししますと調節画面に切り替わりますので、右下と左下のボタンで設定して右上ボタンの「OK」をします。



「MANU」時の火力調節



「AUTO」時の温度設定



#### 4) 機能画面の右下 (FAN 表示) ボタンを押して温風調節してください。

※機能画面にしてから、右下ボタン (FAN 表示) を押して前面から出てくる温風の送風レベル (1~5、AUTO) の調節をすることができます。

※「A03」のエラーが出るようでしたら、送風レベルを「5」でお使いください。



押すたびに、1, 2, 3, 4, 5、A (AUTO)、1・・・と変化します。

### ペレットストーブ消火手順

#### 1) 本体操作部右上の「電源スイッチ」を1秒以上長押ししてください。

※本体側で「ピー」と音が鳴ります。本体手動操作部の表示が「POWER OFF」になり、燃料供給は止まります。

※各送風用モータは一定温度に下がるまでは動き続けて、燃焼バーナー内の燃料を燃やし切り、冷却する様になります。燃焼バーナー内の燃料が燃やし切る目安は消火開始後5~10分です。

※完全に停止するまで、消火開始後約10~30分要します。

※完全停止した際は、「POWER OFF」から「OFF」表示に切り替わります。

**注意) 燃料切れをなるべく起こさないよう、燃料補充をしてください。「A02」のエラーで本体停止後に若干白煙が出ることがあります。**

また、あまり燃焼時間が経過していない状況等で消火した際に、燃焼バーナー内に燃え残り等が完全に燃え切らないまま完全停止した際少々白煙が出ることがあります。

**★その際は速やかに一旦本体上面の本体操作部の電源スイッチを1秒以上長押しして「POWER OFF」させてから、再度電源スイッチを1秒以上長押しして再スタートさせて「WARM UP」にしてください。**

**★その他、おやすみタイマーや週間プログラムタイマーの操作方法等は、付属の取扱説明書をご覧ください。**